



新設したカーポートは、駐車スペースだけでなく、アプローチまで覆う広々タイプ。屋根が門柱までカバーしています。

※使用商材
 アプローチ=久保田セメント「ペンタリーフ」、機能門柱=三協アルミ「フレムスLight」、カーポート=三協アルミ「スカイロード」

本当に便利な宅配ボックス

雑草対策プラスアルファのアイデアで 利便性が大幅にアップした外構リフォーム

Style **IO**

さらに、駐車場にはカーポートも設置。広々とした3台用のカーポートは駐車スペースはもちろん、アプローチや機能門柱もすっぽり覆えるサイズの屋根です。屋根があるおかげで宅配業者もHさんも、雨に濡れることなく宅配ボックスの荷物の出し入れが可能なポイント。また、ダウンライトが4箇所配置されているので夜間も明るく、安心して車の乗り降りもできます。

リフォームのきっかけとなった雑草に関してはしっかりと対策を施しつつ、宅配ボックスやカーポートなど、プラスアルファの機能性を手に入れた仕上がりとなりました。

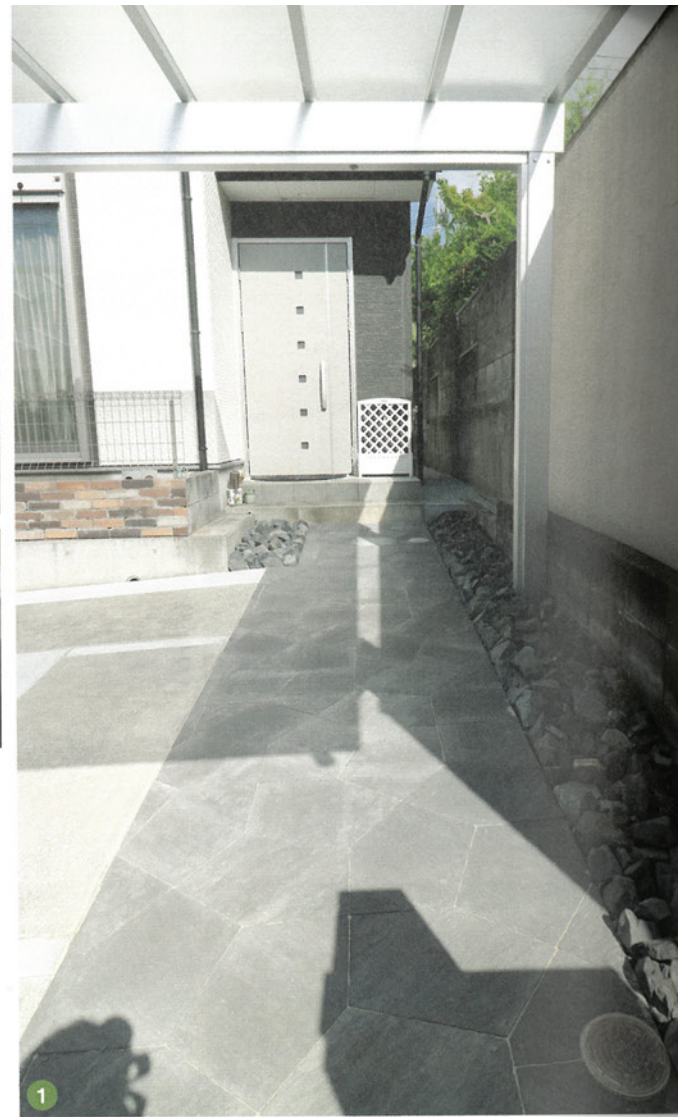
シンプルだけれど雑草が目立ってきていた外構をきれいにしたい、とのご要望。雑草対策を兼ねたりフォーム案をご提案しました。

土が露出していたため雑草に悩んでいた駐車場の目地はしっかりと固めて舗装することで、施工前の雰囲気を残しつつリフォーム。そして、コンクリート施工されていたアプローチは解体した上で、幾何学模様がきれいな久保田セメント「ペンタリーフ」と割栗石を敷いて、イメージを一新しました。そのイメージに合わせて、既存の機能門柱も思い切って交換。宅配ボックスが埋め込まれたアイテムを選んだことで、デザイン面だけでなく、機能面もパワーアップしました。

兵庫県H邸	
施工面積	約20坪
施工期間	約17日
設計・施工	エクステリアデザイン神戸 (P.111)
プランナー	堀川 敦生さん

パース 作成=エクステリアデザイン神戸





①～③アプローチは幾何学模様がきれいな「ペタリーフ」で施工し、その横に割栗石を敷いています。土が露出していた駐車場の目地部分もしっかり舗装を施して、雑草対策は万全。隣り合う駐車場、アプローチ、割栗石エリアのデザインも調和が取れています。④～⑥シンプルだった施工前。生えてくる雑草が気になっていました。⑦新設したカーポートは、駐車スペースだけでなく、アプローチまで覆う広々タイプ。屋根が門柱もカバーしているので、雨天でも傘をささことなくインターホンの使用や、宅配ボックスの出し入れが可能です。⑧⑨既存の機能門柱を撤去して、宅配ボックスが内蔵された三協アルミ「フレムス Light」を設置。表札が前面道路側を、インターホンと宅配ボックスがアプローチ側を向いています。⑩ダウンライトの光が明るく照らす、カーポート内とアプローチ。



カーポートの屋根がアプローチまでカバー

プロならではの
アイデア満載！

珠玉のカーポート

カーポートの導入は、ただメーカーの商品を設置すればよい、という単純なものではありません。施主さんの要望をしっかりと聞き、どのメーカーのどの製品ならそのニーズを満たせるのか、どんな素材やオプションを加えたら、よりその家にマッチするのかを考えることが大切。このテーマでは、製品のチョイスやオプション品の活用方法にプランナーさんの知識量や腕が見て取れる、珠玉のカーポートをご紹介します。 担当=浜口健太/ページデザイン=牧陽子



全景。

Style 22

プロならではのアイデア満載！ 珠玉のカーポート

敷地いっぱいの 広々カーポート

兵庫県Y邸	
施工面積	約15坪
施工期間	約15日
設計・施工	エクステリアデザイン神戸 (P.111)
プランナー	堀川 敦生さん

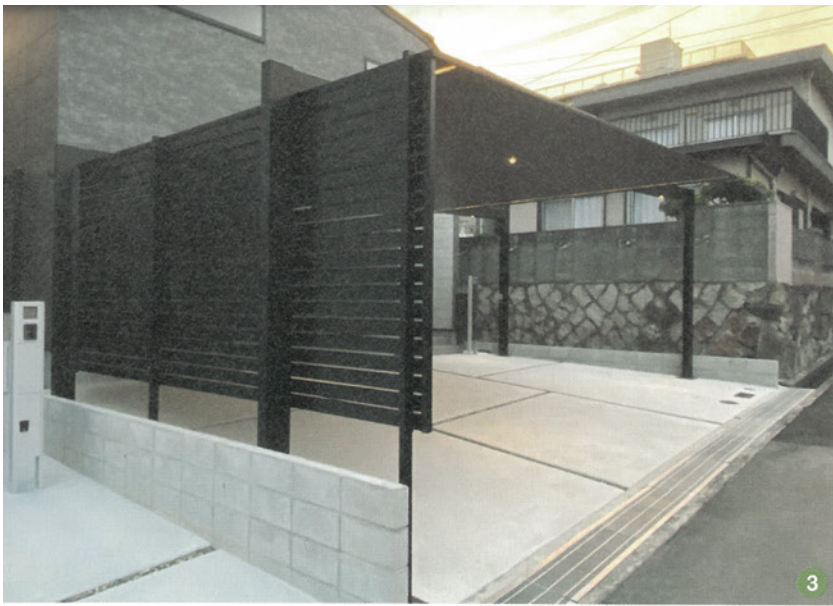
※使用商材
カーポート = LIXIL「カーポートSC2台用、2本梁延長」

建物前面に舗装されたスペースが広がっているだけだったY邸。敷地全面を使った広々カーポートを設置することで、ファサードのデザイン性と、機能性をプラスしました。

今回設置したカーポートは2台用のサイズに加えて、梁を敷地いっぱいまで延長したことで駐車スペースをさらに広々と確保しています。落ち着いた色を使用した木目調の天井材とブラックの梁は、モダンな建物との相性もばっちり。天井材には中心にダウンライトを2箇所、両サイドにシームレスラインライトを設置しているため、夜間でも明るい空間で車への乗降ができます。ダウンライトは延長した梁にも2箇所設置。アプローチ空間にも照明を設けることで、車ではなく徒歩で帰宅するケースも想定しています。

さらに、カーポートのオプションとして、隣地境界にはサイドスクリーンを設置。隣地からの視線を防いでプライバシーを守る効果に加え、夜間のカーポート照明の漏れ出しも緩和することができます。

広いスペースを最大限活用しつつ、建物とマッチしたカーポートの設置で、使いやすさがアップしたファサードになりました。



①～③隣地境界側に設置したサイドスクリーンは、プライバシーを守る目隠しとして機能。夜間のカーポート内の照明が隣地に迷惑をかける心配もありません。



④⑤施工前。⑥落ち着いた木目調の天井材が、モダンなイメージの建物ともマッチしています。梁を延長したことで広々としたスペースが生まれ、駐車時の快適性もアップ。⑦⑧夜間の使用の際には、両サイドのシームレスラインライトと、梁部分を併せた4箇所のダウンライトが点灯します。暖かい光は、駐車時の視界確保の他、車への乗降や荷物の出し入れもサポート。

隣地に灯りが漏れ出さない！ けれど、カーポート内はしっかり明るく





プロならではのアイデア満載！ 珠玉のカーポート

間口9mの カーポートを設置！ 広々駐車場リフォーム

Style 23

兵庫県Y邸	
施工面積	約20坪
施工期間	約17日
設計・施工	エクステリアデザイン神戸 (P.111)
プランナー	堀川 敦生さん

※使用商材
カーポート=LIXIL「カーポート
SC2台用梁延長タイプ」

①②カーポートの屋根は、2台用を玄関側
にのみ設置。掃き出し窓の採光を阻害しな
いようにしています。③花壇を撤去して、乱
形自然石を敷き、カースペースを広げるこ
とで車3台をゆったり駐めることが可能に。

8年ほど前に当社でリフォームを行なったY邸。その際は、天然芝だったガーデン部分を乱形自然石の舗装にリフォームしました。
2度目となる今回のリフォームでは、残っていた駐車場入り口の花壇を撤去。乱形自然石の舗装を延長して、間口を9mまで広げました。そんな間口を最大限活用するため、カーポートの梁は最大の9mで施工。その一方で、掃き出し窓周辺を暗くしたくないというYさんのご希望で、カーポート屋根は2台分を玄関側にのみ施工しています。
花壇の撤去と延長した柱で手に入れた広い間口で、車の出し入れがラクラク。日当たりはしっかりと確保しつつ、広い間口のメリットは存分に活用できるカーポートが誕生しました。





パース 作成=エクステリアデザイン神戸

2度目のリフォームでさらに使いやすく
そしておしゃれに変身したファサード



①～③施工前。8年ほど前に、天然芝の地面を乱形自然石に舗装するリフォームを実施していました。④乱形自然石エリアの一部にあった花壇を撤去して、延長。これにより駐車場の間口を広く確保することができました。⑤⑥玄関前に設置したカーポート屋根。なるべく隙間ができないよう建物ギリギリに施工しています。⑦樋より流れ出る雨水で既存土間を汚さないように排水を取る細やかな施工が光ります。



1

①エクステリア全景。大きな3台分のカーポートを設置しました。
②施工前。③隣地側の植栽もすっきりと整理。

Style **35**

雑草対策を考慮したデザイン

あらゆるところからの雑草をブロックする
リフォーム提案

どうしても生えてきてしまう雑草のため、全体的に荒れた印象になってしまっていたH邸。
門柱&アプローチ部分、駐車スペース、リビング前庭部分、犬走り&裏庭部分を、それぞれの目的に合う商品でのリフォームをご提案しました。
ファサードの「顔」である門柱&アプローチ部分は、割栗石を敷き季節ごとに植え替える植栽で飾ります。駐車スペースは砂利だった部分を土間コンクリートにし、大型のカーポートを施工。3台分の駐車スペースのどの位置にでも車を駐められるようにしました。
天然芝生だったリビング前は、人工芝生に替え、犬走り・裏庭部分は砕石でカバーしました。もちろん、すべて防草シートを貼った上での施工をしています。
お悩みだった雑草取りから開放されたエクステリアリフォームになりました。

兵庫県H邸	
施工面積	約37坪
施工期間	約20日
設計・施工	エクステリアデザイン神戸 (P.111)
プランナー	堀川 敦生さん

※使用商材
カーポート=三協アルミ「スカイロード」



3



2

BEFORE



大型カーポートがファサードの主役に



①カーポートには照明を設置。②床面は土間コンクリートに変更。③カーポートはどの位置にも車が駐められるように。④門柱の足元にはポットを置いて緑をプラス。⑤アプローチ横は割栗石を敷いて。⑥⑧リビング前は天然芝から人工芝にチェンジ。⑦施工前。

Style 45

動線を考えたデザイン
敷地全体をおおう
大型カーポート

駐車場を含め、ファサード全体をおおう大きなカーポートをご希望でした。

選んだのは三協アルミ「Uスタイルアゼスト」。敷地の形に合わせ、4枚の屋根を組み合わせて施工しています。屋根は建物に最大限寄せて設置しているので、雨の日でも濡れずに車に乗り降りできます。またアプローチもしっかりおおうので、家から門柱のポストまでも傘をささずに行けるのも嬉しいポイント。色はサンシルバークラフトチェリー。ナチュラルな雰囲気建物ともマッチしています。また雑草の処理に困っていたお庭は、既存のデッキの下に防草シートと砂利を敷き、それ以外は防草シートと人工芝を敷きました。

使い勝手の良いエクステリア&ガーデンの完成です。

パース

作成=エクステリアデザイン神戸



①施工前。②施工後のファサード。大きなカーポートが全面をおおっているので雨の日でも移動がラク。

兵庫県 I 邸

施工面積 約30坪

施工期間 約30日

設計・施工 エクステリアデザイン神戸 (P.111)

プランナー 堀川 敦生さん





車から玄関へ、
カーポートからカーポートへも
濡れずに移動できるのが嬉しい!

①②カーポート屋根は建物に最大限寄せて設置。4枚のカーポート屋根を組み合わせています。③向かって右側のカーポートもしっかり屋根でカバー。

④⑤お庭は人工芝にリフォーム。雑草ばかりで使えていなかったお庭もこれからはたくさん利用できそう。⑥施工前。





1



Style

46

動線を考えたデザイン
 使いやすいさにとことんこだわった
 新築外構デザイン

①エクステリア全景。帰宅時、外出時、車からの乗り降りなどの動線を考えた設計です。②③施工前。

兵庫県S邸	
施工面積	約35坪
施工期間	約40日
設計・施工	エクステリアデザイン神戸 (P.111)
プランナー	堀川 敦生さん

※使用商材
 アプローチ・ブロック=ユニソン「ベガス」「スピカ」、カーポート=三協アルミ「スカイリード ブラックポリカ」

パース エクステリアデザイン神戸



既存の間知石（けんちいし）を撤去し、新しく土留めをつくり直すことで見た目も一新！敷地を広く使うことができるようになりました。玄関ポーチから流れるような形につくったアプローチは、機能性とデザイン性を兼ね備えています。

大きな敷地に合う浮き階段は、正面からも駐車場から使いやすい設計。幅を取った門柱の裏側には、自転車を置くことができます。

カーポート「スカイリード」の柱位置は土留めの中に隠すなど、邪魔にならないよう配慮。屋根材は空が見えないブラックポリカーボネートを使うことでデザイン性がアップし、また紫外線の強い時期でも車を守ることも可能。

土留めブロックはそっけないコンクリートブロックではなく、穂波が揺れる自然の風景のような、温かみのあるデザインが特徴の新商品の化粧ブロックを採用。

建物裏側には、ワンちゃんを自由に遊ばせてあげられるお庭も造作。

ブラックと木調の建物に全体の色を合わせた、落ち着いた仕上がりになりました。



①カーポートの隣地側の柱は土留めの中に隠すことで、駐車時の邪魔にならないように。②トレンドの浮き階段は、道路からも駐車場からも使いやすいよう設計。③駐車場からの眺め。アプローチは全体にゆったりとしたデザインで歩きやすく。④浮き階段を上がったところにシンボルツリーのシマトネリコを植栽。大きな門柱は一部にスリットを入れることで圧迫感を軽減しています。



大きな門柱が建物とマッチした
スタイリッシュなエクステリアに



Style 49

動線を考えたデザイン

カーポートとアプローチ、 駐車場の3エリアを しっかり区切った新築外構

兵庫県 I 邸	
施工面積	約35坪
施工期間	約40日
設計・施工	エクステリアデザイン神戸 (P.111)
プランナー	堀川 敦生さん

※使用商材
 カーポート=三協アルミ「FⅡ」、アプローチ=久保田セメント「ベントリーフ」、門柱=アイカ「ジョリパット」、宅配ボックス・手釣り・目隠しスクリーン=LIXIL「ボックス・セットKN」「グリップライン」「Gスクリーン縦格子」、目隠しフェンス=F&F「マイティウッドフェンスプレミアム」

三協アルミの新商品カーポート「FⅡ」の2台用を施工した現場です。LIXILの「カーポートSC」と同じアルミ屋根のカーポートですが、横方向の水勾配になっている「カーポートSC」と違い、縦方向の水勾配となっているため、正面から見たときの水平ラインが美しい仕上がりになっています。また、梁を延長することで車の出し入れの邪魔にならないようにしています。

門柱は建物に合わせてベージュ系の塗装で仕上げ、ポストと宅配ボックスが一体となったLIXILの新商品「ボックスセットKN」を施工しました。アプローチは駐車場と敷材を変えることで動線をしっかり確保しています。また玄関前には目隠しとしてLIXILの「Gスクリーン縦格子」を施工。程良い目隠しになりつつも、おしゃれなアクセントとしても機能しています。

門柱やカーポートなどに照明を配置しているため、夜にはまた違った顔を見せてくれます。

全体をベージュとホワイトでデザインすることで、建物と調和した外構になりました。



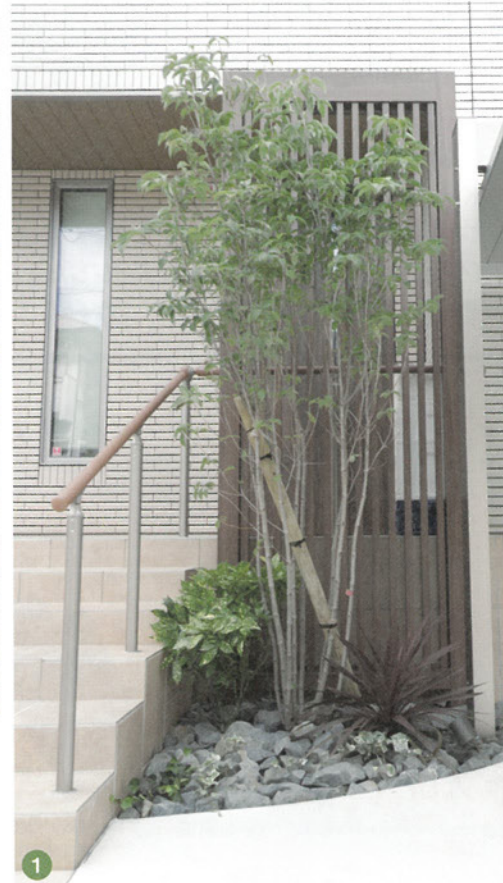
①カーポートは三協アルミの新商品「FⅡ」を採用。縦方向の水勾配なので、前から見たときの水平ラインが美しい！ ②施工前。③ファサード全景。カーポート、アプローチ、駐車場の3エリアをしっかり区切りつつ、どこからも行き来がしやすいようにデザイン。





2

新商品を取り入れた
トレンド感あふれるエクステリア



1



5



4



3



7



6



8

BEFORE

①アプローチ階段横に造作したロックガーデン。シンボルツリーに選んだのはヤマボウシ。②門柱は建物と色合いを合わせた塗装で統一感をプラス。宅配ボックスをつけたので不在時の荷物の受取も安心です。③隣地との境界で使用したブロック。④シンボルツリーの足元には赤ドラセナやヘデラ、アオキの下草を。⑤アプローチ階段には手すりつけた安心設計。⑥夜のライトアップ。⑦お庭もフェンスで囲って目隠しを。⑧お庭の施工前。